

浸透拡散型亜硝酸リチウムを用いた 塩害・中性化・ASR補修工法

① 亜硝酸リチウム 内部圧入工法

『リハビリ圧入工法』

NETIS:KK-010026-A (掲載終了)



塩害・中性化・ASRにより劣化した構造物に小径(20φmm)の圧入孔を削孔し、「油圧式圧入装置」を用いて亜硝酸リチウムをコンクリート全体に高圧注入します。

② 簡易型亜硝酸リチウム 内部圧入工法

『リハビリカプセル工法』

NETIS:CG-120005-A (掲載終了)



塩害・中性化・ASRにより劣化した構造物に小径(10φmm)の圧入孔を削孔し、「リハビリカプセル」を用いて亜硝酸リチウムをコンクリート全体に高圧注入します。

③ 亜硝酸リチウム併用型 ひび割れ注入工法

『リハビリシリンダー工法』

NETIS:CG-110017-A (掲載終了)



塩害・中性化・ASRにより発生したひび割れに、亜硝酸リチウムと超微粒子セメント系注入材を低圧注入します。その後、表面被覆工(リハビリ被覆工法)または表面含浸工(プロコンガードシステム)により表面を保護します。

④ 亜硝酸リチウム併用型 断面修復工法

『リハビリ断面修復工法』

NETIS:CG-220003-A



コンクリートの断面修復に亜硝酸リチウムを混入したポリマーセメントモルタルを使用します。左官工法または湿式吹付工法により施工することができます。

⑤ 亜硝酸リチウム併用型 表面被覆工法

『リハビリ被覆工法』



ポリマーセメントペースト系表面被覆材と亜硝酸リチウムを組み合わせることにより、表面被覆工本来の劣化因子遮断効果に加えて亜硝酸リチウムによる鉄筋腐食抑制効果及びASR膨張抑制効果をコンクリート表層部に付与することが出来ます。

⑥ 亜硝酸リチウム併用型 表面含浸工法

『プロコンガードシステムS』

NETIS:CG-190024-A



劣化因子の遮断に加え、亜硝酸リチウムによる鉄筋防錆効果とアルカリシリカゲル膨張抑制効果を付加価値として備えています。コンクリートの外観を変えることはありませんので、施工後の経過観察、モニタリング性に優れています。